

第 24 回環境化学討論会 自由集会紹介文

「ネオニコチノイド系農薬および代謝物のよりよい分析手法を目指して」

代表世話人： 池中良徳（北海道大学）

世話人： 久保田守（和光純薬）、馬場啓之（和光純薬）

近年、ネオニコチノイド系農薬は有機りん系農薬に代わって大量に使用されるようになり、その結果ミツバチ問題のみならず人体への被害が懸念されています。これらの原因を明らかにするには環境および生体中のネオニコチノイド残留量およびその代謝物を正確に把握しなければなりません。自由集会では LC/MS/MS 測定で高感度分析をするための固相抽出法について、その最適化手法を参加者の皆様と討議したいと考えています。